



各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

名寄南小学校で今年度2回目の森林教室を開催



【上川北部森林管理署】

11月6日(金)、「遊々の森」協定を締結している名寄市立名寄南小学校の小学3年生を対象とした森林教室を開催し、「どんぐりの苗木づくり」、「タネ飛ばし」、「森林の働きについての学習」を行いました。

「どんぐりの苗木づくり」では、まずどんぐりを水の中に入れ、中に栄養が詰まっていれば沈み、空洞ができていると浮いてくることを説明し、ポリポットにどんぐりを植えました。

「タネ飛ばし」では、マツ、ラワンなど4種類のタネの模型をつくって飛ばし児童から好評を得ました。

「森林の働きについての学習」では、「水を貯える」、「自然災害の防止」など森林の機能や、「名寄市の自然」について説明し、最後に児童から寄せられた質問に回答し、森林教室を終了しました。

北の森づくり専門学院のパイロットフォレスト見学



【根釧西部森林管理署】

11月26日(木)、北海道立北の森づくり専門学院の学生16名が、地域見学実習でパイロットフォレストを見学しました。この実習は、地域の森林・林業・木材産業について視野を広げることを目的とし実施しています。長期間にわたり原野だった国有林を計画的に造成し、約6,000ヘクタールの広大な森林として蘇ったパイロットフォレストの望楼で、現地のあらましや主伐の時期を迎えたカラマツ林について森林の公益的機能を更に発揮し、多様な樹種で構成される森林にするとともに、木材の安定的な供給を目指して200年超長伐期計画を検討していることを説明しました。学生の皆さんは真剣に聞き入り、その後、意見交換を行いました。

利尻町青少年リーダーの会「若葉」森林・林業体験学習



【宗谷森林管理署】

10月31日(土)、宗谷総合振興局森林室主催による利尻町青少年リーダーの会「若葉」の会員(町内小学生)を対象とした森林環境教育を開催し、利尻森林官が企画及び講師を担当しました。

第一部は森林官により葉っぱを使ったじゃんけんや色あわせを行いました。歩道散策では紅葉の仕組み、雪虫の不思議、カツラの甘い匂い、オオウバユリの種とばしなど、子ども達に森林に親しんでもらいました。

第二部は利尻町交流促進施設「どんと」で「森林すごろく」体験を行いました。木の輪切りやどんぐり等で、すごろくのコマを作成した後、苗木を育て、木を植え、森林として育てる体験をゲーム感覚で楽しく学んでもらいました。

効率的な造林作業についての意見交換会とドローンの講習会を開催



【日高南部森林管理署】

11月4日(水)、東川国有林において、日高振興局森林室、管内市町村林務担当者、日高北部森林管理署及び当署職員が参加し、低コストで効率的な造林作業の取組についての意見交換会とドローンの講習会を開催しました。

最初に大型機械地拵による造林コストの低減化、無地拵箇所の紹介と苗木の初期成長促進のための緩効性肥料の有効性について説明しました。参加者からは、「民有林は小面積伐採が点在しており、機械の移送費が掛かり増しとなること」や「造林経費の削減は必要」など意見がありました。

午後からは、ドローンの講習会を実施、国有林でのドローンの活用事例や守るべきルールの説明後、4班に分かれ、それぞれドローン飛行を体験しました。

利尻町の森林愛護組合連合会に感謝状を贈呈

北海道森林管理局では、地域の国有林において森林づくり活動や森林の保全・管理などに積極的に取り組まれ功績のあった方々に対して、「感謝状」を贈呈しております。

11月12日（木）、利尻町役場において「感謝状」の贈呈式が行われ、北海道森林管理局長から沓形（くつがた）森林愛護組合連合会長不破豊氏及び仙法志（せんぽうし）森林愛護組合連合会長酒井章氏に木製感謝状（セノーキ製）を贈呈しました。

感謝状贈呈後に、原田局長から両森林愛護組合連合会に対して「山の担い手が少なくなるなか、利尻町の森林を住民の皆さまが長きにわたって守り育てていただいたことに感謝します。」との言葉がありました。



記念撮影

沓形及び仙法志森林愛護組合連合会は利尻町において長年にわたり分収造林の維持管理、つる切や枝払い等の森林整備、林野火災の警防や入林者へのマナー啓発等の自然保護活動を行っております。

利尻町の基幹産業は水産業であることから、海と森林の結びつきは非常に大きく、町民の多くの方々が約70年にわたり森林保全活動に携わってこられました。



森林愛護組合連合会や関係者の皆様と歓談

贈呈式後の懇談では両会長より「漁業の傍ら先輩たちから引き継いだ豊かな森を守れたこと、歴代の会長に習い今後も引き続き利尻の豊かな森を守るための活動に努めていきたい」など謝意を述べられました。

保野利尻町長より「感謝状は大変名譽なことであり、町としてもお祝いと長年のご苦労が報いられた事に感謝申し上げる」とのお言葉をいただき、両会の今までの努力が認められた喜びを出席者全員で分かち合いました。

今月の表紙

千歳市にある支笏湖の周囲に3つの高い山があります。

北に恵庭岳（標高1320メートル）、南に風不死岳（標高1102メートル）と樽前山（標高1041メートル）です。

写真の恵庭岳のエニワとはアイヌ語のエニイワ「エ（その頭）、エン（鋭い）、イワ（山）」がちぢまった名前です。山頂のとがった部分は遠くからでも見分けられます。登りは険しいですが、眺望がすばらしく登山者には人気があります。山頂は、崩落が進んでおり危険なので登山は8合目付近が終点です。この写真は、対岸の風不死岳から恵庭岳を撮りました。



広報 「北の森林 国有林」12月号
発行 北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70番
IP電話 050-3160-6300
電話 011-622-5213
FAX 011-622-5194

<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

新型コロナウイルスの
感染リスクが高まる「5つの場面」について
以下のページで紹介しています。

<https://corona.go.jp/proposal/>

引き続きのご協力をお願いします。

